

事務所経営に悩んでいる…
案件数が少ない…
人員不足でやりたい案件にたどり着かない…

問題解決のための
実務解説本！！



法律事務所 「総合力」経営の実務 法律事務職員活用のバイブル

長井友之 (弁護士、日弁連業務改革委員会弁護士補助職認定制度推進小委員会委員長)
仁木恒夫 (大阪大学大学院教授)
平岡将人 (弁護士、一般社団法人日本弁護士補助職協会 (JALAP) 代表理事)
鈴木寿夫 (一般社団法人日本弁護士補助職協会 (JALAP) 理事・事務局長)

著

2023年2月刊 A5判 256頁 定価3,300円 (本体3,000円) 978-4-8178-4822-2 商品番号: 40917 略号: 法経営

- 「法律事務所のチーム経営」「法律事務職員の活用強化」「サービスの質の向上」を実現する次世代型事務所への手ほどき。
- 座談会・シンポジウム形式でリアルな現場の声を含めて実務解説。
- 実際に解説内の座談会・シンポジウムを聴いて成長しようとするのとある弁護士と事務職員のストーリーを並行して収録。楽しく知識を身に付けることができる。

はじめに—法律事務職員の活用について
幕開け

第1部—法律事務職員の必要性和その価値

- 第1 法律事務職員とは何者か？ (豊かな法律事務所実現のために！)
- 第2 法律事務職員活用と「非弁」
- 第3 ニューヨークで学んだこれからの法律事務職員のあり方
- 第4 法律事務職員の育成と日弁連能力認定制度等の活用
- 第5 法律事務所の組織論のために

第2部 法律事務職員との協働マニュアル

- 第1 今後も継続的に発展する法律事務所とは？
～資格という垣根を超えた次世代型事務所へ～
座談会: 「どんな採用をしていますか？」
座談会: 法律事務職員教育について
座談会: 経営方針共有会！
座談会: 法律事務職員の待遇
座談会: さまざまな法律事務職員

第3部 Q&A集

法律事務職員就業規則
面接評価
案件管理
決裁依頼・方針相談票
業務指示・業務依頼票
新人研修カリキュラム
経営コミュニケーション

法律事務職員はこう思っている！
こうしたいと願っている！
法律事務職員を雇うとした場合の
Q&A集！

【案件管理】

Q6 案件が多くなってきて管理が難しいのですが……。

受任した事件を一覧で管理している弁護士は多いと思います。問い合わせがあったとき、抜けがないか確認したいとき、こういったときに一覧表は便利なツールです。

法律事務職員と法律事務を協働する場合、担当者が2人になるので、共有のための「形式」というのはとても重要なツールになります。

紹介しているのはエクセルでのシート作成例ですが、最近はシステムで管理をしている事務所も多く、便利なものを使えば良いでしょう。

幕間

「今まで、弁護士の指示に基づいて、法律事務職員が補助業務をすることが、何で非弁なのかと全然分からなかったのだけど、『病理現象』と外形上区別つかないという先ほどの話を聞いて、なるほどと思ったよ。」毛利のつぶやきに、「そうですね。正直、そこまで考えたことなかったですね。」と小早川もうなずく。「でも、クライアントは法律事務所に法律のことを聞きにくるって、ちょっと違和感がありますけど。法律のことはもちろん聞きにくるんですけど、それ以上に、一緒に困難を乗り越える連帯感とか、安心とか、そういったことも求められていると思うんですよね。」小早川が実感を含めてそう言った。

「そうだね。私も、ただ法律の知識を伝えればいいとか、ただ裁



日本加除出版

(営業部)
TEL:03-3953-5642
FAX:03-3953-2061

ツイッターID: @nihonkajo

www.kajo.co.jp



〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号

営業時間: 月～金 (祝日除く) 9:00-17:00

日本加除出版HP